

# 令和7年度 福島県スポーツ推進委員協議会 第3回理事会

日時：令和8年2月17日（火）

14時00分

場所：安積総合学習センター

---

## 一次 第一

- 1 開 会
  - 2 あいさつ
  - 3 報告事項
    - (1) 令和7年度共催・後援承認申請について
    - (2) 令和7年度事業中間報告について
    - (3) 令和7年度収支決算中間報告について
  - 4 協議事項
    - 議案第1号 福島県スポーツ推進委員協議会規約の一部改正について
    - 議案第2号 令和8年度事業計画（案）について
    - 議案第3号 令和8年度収支予算（案）について
    - 議案第4号 令和8年度全国・東北・県功労者・感謝状贈呈者推薦について（案）
  - 5 そ の 他
    - (1) 令和7年度みんなのスポーツ・スポーツ推進委員手帳購読購買状況について
    - (2) 第35回福島県女性スポーツ推進委員研修会について
    - (3) 令和8年度福島県スポーツ推進委員研究会相馬大会について  
兼令和8年度福島県新任スポーツ推進委員研修会について
    - (4) 東北地区スポーツ推進委員研究会について
    - (5) 福島県スポーツ推進委員協議会活動方針達成状況について
    - (6) 次年度以降の全国・東北・県研修会等について
    - (7) 令和8年度役員会・理事会・総会の運営について
    - (8) 福島県スポーツ推進委員協議会役員改選について
    - (9) その他
  - 6 閉 会
- 

福島県スポーツ推進委員協議会

### 3 報告事項

#### (1) 令和7年度共催・後援承認申請について

No.	大会・行事等の名称	期日	会場	申請団体
1	後援 令和7年度（公財）日本バレーボール協会公認ソフトバレーボールアクティブリーダー育成講習会	R7 10/25・ 26	伊達市 伊達体育館	福島県ソフトバレーボール連盟
2	後援 うつくしま、ふくしま。健康福祉祭	R8 5/20	宝来屋 ボンズアリーナ	福島県

(2) 令和7年度事業中間報告について

令和7年度福島県スポーツ推進委員協議会 中間報告

No.	期 日	時 間	内 容	会 場
1	4月4日(金)	9:30	令和6年度会計監査	県庁5階(分室2)
		10:30	令和7年度第1回役員会	
2	5月9日(金)	10:30	令和7年度功労者選考委員会	安積総合学習センター 第2・3会議室
		11:00	令和7年度第1回理事会	安積総合学習センター 第2・3会議室
		13:30	令和7年度総会	安積総合学習センター 集会室
3	6月11日(水)	10:00	第34回女性スポーツ推進委員研修会	安積総合学習センター 集会室・体育館
4	6月13日(金)		令和7年度(公社)全国スポーツ推進委員連合総会	東京都
5	7月10日(木)	15:00	令和7年度東北地区スポーツ推進委員協議会役員会	福島県田村市
	7月11日(金) ～12日(土)	12:30	令和7年度東北地区スポーツ推進委員研修会福島県大会 (令和7年度福島県スポーツ推進委員研修大会)	福島県田村市
6	7月11日(金) ～12日(土)	12:30	令和7年度新任スポーツ推進委員研修会	福島県田村市
7	9月5日(金)	10:00	令和8年度東北・全国功労者等表彰選考委員会	安積総合学習センター 第1・2・3会議室 集会室
		11:15	令和7年度第1回支部女性委員代表情報交換会	
		13:00	令和7年度第1回地区情報交換会	
		13:30	令和7年度第1回総務・研修・事業委員会	
		14:00	令和7年度第2回理事会	
8	11月13日(木) ～14日(金)	12:30	第66回(公社)全国スポーツ推進委員研究協議会	長野県長野市 千曲市 須坂市
9	2月17日(火)	10:00	令和7年度第2回役員会	安積総合学習センター 第1・2・3会議室 集会室
		11:15	令和7年度第2回支部女性委員代表情報交換会	
		13:00	令和7年度第2回地区情報交換会	
		13:30	令和7年度第2回総務・研修・事業委員会	
		14:00	令和7年度第3回理事会	
10	3月初旬	12:00	令和7年度スポーツ推進委員リーダー養成講習会(2名派遣予定)	国立オリンピック記念青少年総合センター
11	3月下旬		「福スポ」第49号発行	

(3) 令和7年度収支決算中間報告について

令和7年度福島県スポーツ推進委員協議会 決算中間報告

収入総額 4,002,943 円  
 支出総額 3,446,503 円  
 差引残額 556,440 円

[収入内訳]

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
1 負担金	117,211	116,557	654	市町村負担金
2 会費	1,776,000	1,743,000	33,000	1,500円×会員数(R7:1,162名)
3 助成金	850,000	850,000	0	
1) 研修会等助成金	350,000	350,000	0	(公社)全国スポーツ推進委員連合
2) 研修会助成金	500,000	500,000	0	(公社)福島県スポーツ振興基金
4 還付金	150,000	155,160	▲ 5,160	機関誌・手帳還付金
5 雑収入	225	298	▲ 73	預金利息
6 繰越金	317,928	317,928	0	繰越金
7 繰入金	820,000	820,000	0	東北大会開催のため特別基金より繰入
計	4,031,364	4,002,943	28,421	

[支出内訳]

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
1 事務局費	480,000	315,890	164,110	
1) 旅費	450,000	305,380	144,620	全国連合・スポーツ庁事業等派遣、東北大会引継等
2) 需用費	10,000	720	9,280	事務用品費
3) 役務費	20,000	9,790	10,210	送料、切手代、振込手数料
2 会議費	420,000	185,265	234,735	
1) 旅費	290,000	154,025	135,975	役員会、理事会、研修・研修・事業委員会
2) 需用費	50,000	7,500	42,500	会議用消耗品、事務用品等
3) 使用料及び賃借料	80,000	23,740	56,260	会議室使用料・レンタカー代金
3 事業費	2,290,000	2,187,848	102,152	
1) 県研究大会費	0	0	0	県研究大会負担金
2) 東北研修会費	1,620,000	1,620,000	0	全国連合、県協議会、振興基金
3) 新任研修会費	60,000	9,875	50,125	講師謝金、旅費等
4) 女性研修会費	120,000	86,128	33,872	講師謝金、旅費等
5) 会報発行費	400,000	410,410	▲ 10,410	福スポ49号製本代
6) 表彰費	90,000	61,435	28,565	表彰状、筒代、筆耕料
4 負担金	820,000	757,500	62,500	東北136,500円・全国621,000円
5 繰出金	0	0	0	
6 予備費	21,364	0	21,364	
計	4,031,364	3,446,503	584,861	

特別基金中間報告

令和7年度福島県スポーツ推進委員協議会特別基金 収支決算報告書

収入総額 2,530,426 円  
支出総額 820,000 円  
差引残額 1,710,426 円

〔収入内訳〕

(単位:円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
令和6年度繰越金(定期)	2,528,836	2,528,836	0	普通預金
繰入金	0	0	0	
利息	0	1,590	▲ 1,590	
合計	2,528,836	2,530,426	▲ 1,590	

〔支出内訳〕

(単位:円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
繰出金	820,000	820,000	0	
寄附金	0	0	0	
合計	820,000	820,000	0	

令和7年4月4日現在

〔特別基金の目的〕

特別基金は定期預金として運用し、本会として特別支出が予定される場合、理事会の承認を得て、支出施行することができる。

特別支出とは、東北地区研修会及び県研究大会開催市への補助、本会の記念事業等に係わるものとする。

〔運用方法等〕

特別基金の運用については、本会会則を適用する。

- 毎年の会計報告
- 基金の運用及び支出については、理事会の承認を得る。
- 証書の事務局保管

#### 4 協議事項

##### 議案第1号 福島県スポーツ推進委員協議会規約の一部改正について

###### 1 概要

第7章理事会について、例年、日本体育社から県に対して、みんなのスポーツの購読状況に応じて配分される活動支援金が助成されてきました。しかし、令和8年度以降は当該支援金が廃止となることから、次年度の活動内容を縮小する必要があります。会議1回あたりにかかる諸経費は約90,000円となることから、年3回開催している理事会を3回以内とし、会議の内容等を工夫することで、開催回数を減らしたとしても大きな支障がないようにする。

また、第8章総会について、例年総会の議長は県大会開催市の委員長が務めていることから、規約の記載を正することとする。

#### 新旧対照表

新	旧
<p>別表 (第7章関係) 理事会 第16条 理事会は第7条の会長、副会長、第8条の理事をもって構成する。 2 理事会の議長は会長とし、議事は出席者の過半数をもって決定する。 3 理事会は年3回<u>以内とし</u>、次の事項を議決する。 (1)から(3)略</p> <p>(第8章関係) 総会 第17条 総会は各市町村代表者1名をもって構成する。 2 総会の議長は<u>県大会開催市の代表が務め</u>、議事は出席者の過半数をもって決定する。 3 略</p> <p>附則 令和8年5月11日から施行する。</p>	<p>別表 (第7章関係) 理事会 第16条 理事会は第7条の会長、副会長、第8条の理事をもって構成する。 2 理事会の議長は会長とし、議事は出席者の過半数をもって決定する。 3 理事会は年3回<u>開催し</u>、次の事項を議決する。 (1)から(3)略</p> <p>(第8章関係) 総会 第17条 総会は各市町村代表者1名をもって構成する。 2 総会の議長は<u>総会構成委員の中から選出し</u>、議事は出席者の過半数をもって決定する。 3 略</p>

議案第2号 令和8年度事業計画（案）について

令和8年度福島県スポーツ推進委員協議会 事業計画（案）

No.	期 日	時 間	内 容	会 場
1	4月8日(水)	9:30	令和7年度会計監査	県庁5階(分室2)
		10:30	令和8年度第1回役員会	
2	5月11日(月)	10:30	令和8年度第1回理事会	安積総合学習センター 第2・3会議室
		13:30	令和8年度総会	安積総合学習センター 集会室
3	6月10日(水)	10:00	第35回女性スポーツ推進委員研修会	安積総合学習センター 集会室・体育館
4	6月中旬		令和8年度(公社)全国スポーツ推進委員連合総会	東京都
5	7月9日(木)	15:00	令和8年度東北地区スポーツ推進委員協議会役員会	山形県新庄市
	7月10日(金) ～11日(土)	12:30	令和8年度東北地区スポーツ推進委員研修会山形県大会	山形県新庄市
6	9月18日(金)	10:30	令和9年度県・東北・全国功労者等表彰選考委員会	福島県相馬市
		11:30	第2回役員会	福島県相馬市
7	9月18日(金) ～19日(土)	12:30	令和8年度福島県スポーツ推進委員研究大会	福島県相馬市
8	9月18日(金) ～19日(土)	12:30	令和8年度新任スポーツ推進委員研修会	福島県相馬市
9	11月12日(木) ～13日(金)	12:30	第67回(公社)全国スポーツ推進委員研究協議会	群馬県高崎市
10	2月24日(水)	10:00	令和8年度第3回役員会	安積総合学習センター 第1・2・3会議室 集会室
		11:15	令和8年度支部女性委員代表情報交換会	
		13:00	令和8年度地区情報交換会	
		13:30	令和8年度総務・研修・事業委員会	
		14:00	令和8年度第2回理事会	
11	3月初旬	12:00	令和8年度スポーツ推進委員リーダー養成講習会(2名派遣予定)	国立オリンピック記念青少年総合センター
12	3月下旬		「福スポ」第50号発行	

議案第3号 令和8年度収支予算（案）について

令和8年度福島県スポーツ推進委員協議会収支予算（案）

収入総額	3,085,360 円
支出総額	3,085,360 円
差引残額	0 円

〔収入内訳〕

（単位：円）

項目	令和8年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
1 負担金	115,902	117,211	▲ 1,309	市町村負担金
2 会費	1,743,000	1,776,000	▲ 33,000	1,500円×会員数(R7:1,162名)
3 助成金	600,000	850,000	▲ 250,000	
1) 研修会等助成金	100,000	350,000	▲ 250,000	(公社)全国スポーツ推進委員連合
2) 研修会助成金	500,000	500,000	0	(公社)福島県スポーツ振興基金
4 還付金	69,720	150,000	▲ 80,280	手帳還付金60円×会員数(R7:1,162名)
5 雑収入	298	225	73	預金利息
6 繰越金	556,440	317,928	238,512	繰越金
7 繰入金	0	820,000	▲ 820,000	東北大会開催のため特別基金より繰入
計	3,085,360	4,031,364	▲ 946,004	

〔支出内訳〕

項目	令和8年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
1 事務局費	480,000	480,000	0	
1) 旅費	400,000	450,000	▲ 50,000	全国連合・スポーツ庁事業等派遣、東北大会引継等
2) 需用費	10,000	10,000	0	事務用品費
3) 役務費	10,000	20,000	▲ 10,000	送料、切手代、振込手数料
4) 負担金	60,000	0	60,000	大会参加費等（全国・東北）
2 会議費	340,000	420,000	▲ 80,000	
1) 旅費	270,000	290,000	▲ 20,000	役員会、理事会、研修・研修・事業委員会
2) 需用費	30,000	50,000	▲ 20,000	会議用消耗品、事務用品等
3) 使用料及び賃借料	40,000	80,000	▲ 40,000	会議室使用料・レンタカー代金
3 事業費	1,440,000	2,290,000	▲ 850,000	
1) 県研究大会費	700,000	0	700,000	県研究大会負担金
2) 東北研修会費	0	1,620,000	▲ 1,620,000	全国連合、県協議会、振興基金
3) 新任研修会費	60,000	60,000	0	講師謝金、旅費等
4) 女性研修会費	100,000	120,000	▲ 20,000	講師謝金、旅費等
5) 会報発行費	500,000	400,000	100,000	福スポ50号製本代
6) 表彰費	80,000	90,000	▲ 10,000	表彰状、筒代、筆耕料
4 負担金	720,000	820,000	▲ 100,000	東北70,000円・全国円621,000円
5 繰出金	100,000	0	100,000	
6 予備費	5,360	21,364	▲ 16,004	
計	3,085,360	4,031,364	▲ 946,004	

特別基金予算（案）

令和8年度福島県スポーツ推進委員協議会特別基金収支予算(案)

収入総額 1,810,426 円  
支出総額 0 円  
差引残額 1,810,426 円

〔収入内訳〕

(単位:円)

項目	令和8年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
繰越金(定期)	1,710,426	2,528,836	▲ 818,410	定期預金(1年)
繰入金	100,000	0	100,000	東北大会開催のため本会計より繰入
利息	0	0	0	
合計	1,810,426	2,528,836	▲ 718,410	

〔支出内訳〕

(単位:円)

項目	令和8年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
繰出金	0	820,000	▲ 820,000	
寄附金	0	0	0	
合計	0	0	0	

〔特別基金の目的〕

特別基金は定期預金として運用し、本会として特別支出が予定される場合、理事会の承認を得て、支出施行することができる。

特別支出とは、東北地区研修会及び県研究大会開催市への補助、本会の記念事業等に係わるものとする。

〔運用方法等〕

特別基金の運用については、本会会則を適用する。

- 毎年の会計報告
- 基金の運用及び支出については、理事会の承認を得る。
- 証書の事務局保管

議案第4号 令和8年度全国・東北・県員功労者・感謝状贈呈者の推薦について（案）

令和8年度公益社団法人全国スポーツ推進委員連合功労者等表彰被表彰者（案）

功労者表彰

Nº	支部	市町村	名前	年数
1	福島	川俣町	みうら しょういちろう 三浦 正一郎	23
2	岩瀬	須賀川市	うちやま みさこ 内山 美佐子	26
3	東白川	矢祭町	しらかさ こういち 白坂 浩一	26
4	相馬	相馬市	やまだ しんいち 山田 伸一	24

イ 30年勤続委員表彰

Nº	支部	市町村名	名前	勤続年数
1	伊達	伊達市	ちば みち 千葉 美知	30
2	両沼	湯川村	いがらし ゆきひろ 五十嵐 幸廣	32
3	南会津	南会津町	ほし ひでつぐ 星 秀紹	32
4	南会津	下郷町	たまかわ てつや 玉川 哲也	31
5	双葉	川内村	えんどう かずゆき 遠藤 和之	32

ウ 優良団体表彰

Nº	支部	団体名	備考
1		がいどう 該当なし	

令和8年度東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰被表彰者(案)

Nº	支部	市町村名	名前	年数
1	福島	川俣町	ふじの けいじ 藤野 圭史	25
2	福島	福島市	かげい まさあき 影井 正明	20
3	伊達	国見町	さいとう ゆきお 齋藤 幸男	16
4	安達	二本松市	あんざい み え こ 安斎 美恵子	24
5	郡山	郡山市	かがり ひろし 加莉 博	16
6	岩瀬	須賀川市	かげやま よしたか 影山 義孝	16
7	石川	平田村	えんどう みつこ 遠藤 光子	15
8	田村	田村市	まつもと まさひろ 松本 正弘	22
9	西白河	白河市	こいそ あつこ 小磯 厚子	23
10	西白河	西郷村	こやま ひでお 児山 英雄	35
11	西白河	白河市	へんみ ひろこ 邊見 弘子	20
12	東白川	矢祭町	たかのぶ よしたか 高信 嘉孝	17
13	北会津	会津若松市	さいとう さだはる 齋藤 貞治	22
14	耶麻	喜多方市	いがらし せいこ 五十嵐 成子	17
15	両沼	金山町	よこた こ 横田 ミヤ子	27
16	両沼	会津坂下町	こいけ こうき 小池 弘輝	18
17	南会津	下郷町	ほし けんたろう 星 賢太郎	15
18	相馬	南相馬市	いずみ ひでこ 和泉 ひで子	18
19	双葉	川内村	いがり としお 猪狩 利夫	23
20	いわき	いわき市	みどりかわ かずのり 緑川 和典	15

令和8年度福島県スポーツ推進委員協議会功労者等表彰被表彰者の推薦について（案）

(1) 功労者表彰

No.	支部	市町村名	名前	年数	No.	支部	市町村名	名前	年数
1	福島	福島市	伊藤 けんじ 賢治	10.6	25	北会津	磐梯町	ふるかわ ふみや 古川 史弥	10.6
2	福島	福島市	たかいし のぶあき 高石 伸明	10.6	26	北会津	猪苗代町	おおかわら まさあき 大川原 正章	10.6
3	福島	福島市	さとう てつや 佐藤 哲也	10.6	27	耶麻	喜多方市	こたき たけゆき 小瀧 武幸	10.6
4	福島	福島市	くりはら かずあき 栗原 和明	10.6	28	耶麻	北塩原村	くぬぎやま ひろやす 樟山 裕康	10.6
5	福島	福島市	わたなべ ゆうこ 渡邊 優子	10.6	29	耶麻	北塩原村	さとう まこと 佐藤 周	10.6
6	安達	二本松市	しらい さとみ 白井 里美	10.6	30	耶麻	西会津町	くまくら ともかず 熊倉 友和	10.6
7	安達	二本松市	そうま たかひろ 相馬 貴宏	10.6	31	耶麻	西会津町	はせがわ まなぶ 長谷川 学	10.6
8	安達	二本松市	はっとり まさき 服部 真樹	10.6	32	両沼	会津坂下町	にいだ ちか 新井田 知佳	10.6
9	安達	大玉村	ひだ えつこ 飛田 悦子	10.6	33	両沼	会津坂下町	さとう ゆきお 佐藤 幸夫	10.6
10	安達	大玉村	わたなべ たかし 渡辺 孝志	10.6	34	両沼	柳津町	はせがわ えり 長谷川 恵理	10.6
11	安達	大玉村	かくた しゅんや 角田 俊哉	10.6	35	両沼	会津美里町	えんどう としゆき 遠藤 利幸	10.6
12	岩瀬	須賀川市	すずき ゆうき 鈴木 勇樹	10.6	36	両沼	金山町	このい やすのり 五ノ井 泰範	13.6
13	岩瀬	須賀川市	くまい るみ 熊谷 留美	10.6	37	両沼	金山町	おしべ みわ 押部 美和	11.5
14	岩瀬	須賀川市	はしもと かずのり 橋本 和典	10.6	38	南会津	南会津町	ゆだ こうだい 湯田 航大	10.6
15	岩瀬	須賀川市	すずき かつま 鈴木 勝磨	10.6	39	南会津	南会津町	まぐち もとかず 菊地 元一	10.6
16	岩瀬	須賀川市	にへい ひさし 二瓶 寿	10.6	40	南会津	南会津町	ばば さだのり 馬場 貞則	10.6
17	石川	古殿町	ほんごう みのもる 本郷 稔	10.6	41	相馬	南相馬市	おかもと けいこ 岡本 慶子	10.6
18	西白河	白河市	さかい たけし 酒井 毅	10.6	42	相馬	南相馬市	さとう のりひこ 佐藤 文彦	10.6
19	西白河	白河市	こんどう よしひろ 権藤 義弘	10.6	43	相馬	南相馬市	あべ ひでこ 阿部 秀子	10.6
20	西白河	白河市	はが しんいち 芳賀 伸一	10.6	44	相馬	南相馬市	ちちぶ しげひろ 秩父 重弘	10.6
21	西白河	白河市	こんどう かつのり 近藤 勝徳	10.6	45	相馬	南相馬市	たかたま まさとし 高玉 雅利	10.6
22	西白河	白河市	いしづか はつえ 石塚 初枝	10.6	46	双葉	双葉町	かとう ひでき 加藤 秀樹	10.6
23	東白川	鮫川村	こまつ たかし 小松 孝次	11.6	47	双葉	双葉町	にしまさ みちこ 西牧 美智子	10.6
24	北会津	会津若松市	こまた たかし 古俣 貴史	10.6	48	双葉	双葉町	さわがみ あき 澤上 晶	10.6

(2) 感謝状贈呈

No	支部	市町村名	名前	内容
1	西白河	白河市	へんみ ひろこ 邊見 弘子	スポーツ推進委員として、市民の体力づくりやスポーツを通じた青少年の健全育成に尽力した。本県スポーツ推進委員協議会の理事を平成29年から7年努め、本県協議会の発展に貢献した。

## 5 その他

### (1) 令和7年度みんなのスポーツ・スポーツ推進委員手帳購読購買状況について

年度	みんなのスポーツ				スポーツ推進委員手帳			
	令和7年度		令和6年度		令和7年度		令和6年度	
平均	13.6%		14.4%		42.4%		44.3%	
1位	徳島県	40.9%	徳島県	41.2%	山梨県	100.3%	香川県	104.2%
2位	香川県	31.5%	大分県	33.2%	香川県	96.1%	山梨県	101.9%
3位	大分県	29.9%	香川県	32.1%	福島県	90.5%	福島県	92.4%
4位	岡山県	29.8%	福島県	30.9%	石川県	85.4%	石川県	86.5%
5位	宮崎県	29.6%	山口県	23.0%	栃木県	76.4%	栃木県	76.5%
8位	福島県	25.2%						

### (2) 第35回福島県女性スポーツ推進委員研修会について（案）

#### ア 期 日

令和8年6月10日（水） 10時00分～15時30分

#### イ 会 場

郡山市安積総合学習センター

#### ウ 研修内容

- ・講 義：「持続可能なスポーツ活動に向けた栄養講座」

講師：公立藤田総合病院 管理栄養室長 酒井有理子 氏

- ・実 技：「ファミリーバドミントン体験」

講師：須賀川市ファミリーバドミントン協会

### (3) 令和8年度福島県スポーツ推進委員研究会について（案）

兼令和8年度福島県新任スポーツ推進委員研修会について（案）

#### ア 期 日

令和8年9月18日（金） 10時00分～15時30分

9月19日（土） 10時00分～12時00分

#### イ 会 場

相馬市民会館（全体会・講演会）

相馬市光陽パークゴルフ場（実技）

#### ウ 研修内容

- ・講 義：スポーツ推進委員の役割と今後の在り方について

講師：相馬市スポーツ推進委員 山田 伸一 氏（案）

- ・講義・実技：「パークゴルフ」

講師：〇〇〇

「モルック」

講師：相馬市モルック協会

「スポーツウエルネス吹矢」

講師：スポーツウエルネス吹矢ポラリス相馬支部  
「ウォーキング」

講師：相馬地方スポーツ推進委員会

(4) 令和8年度東北地区スポーツ推進委員研修会（案）

- ア 期日 令和8年7月10日（金）～11日（土）  
イ 会場 1日目（7月10日）新庄市民化会館（全体会・講演会）  
2日目（7月11日）新庄・最上郡（実技研修）  
ウ 研修内容 ※詳細については検討中

(5) 福島県スポーツ推進委員協議会活動方針達成状況について

福島県スポーツ推進委員協議会活動方針

【基本理念】

福島県スポーツ推進委員協議会は、スポーツが生活に欠かせない文化として県民生活の中に根付き、県民の誰もが、生涯にわたって、いつでもどこでもスポーツに親しむことのできる社会の構築を目指します。

【基本目標：令和4年度から令和8年度まで】

スポーツ基本法及びスポーツ基本計画、福島県スポーツ推進基本計画の内容を踏まえ、スポーツの実技指導及び地域住民と行政のコーディネーターとしての資質の向上を図り、総合型クラブや地域のスポーツ団体等との連携・協働を促進するなど、「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大に取り組むスポーツ推進委員を目指す。

【重点目標：令和4年度から令和8年度まで】

- 1 各市町村スポーツ推進委員会または各支部スポーツ推進委員協議会における地域住民参加型の研修会及びスポーツ教室の立案と実施 「する」「ささえる」
- 2 行政または総合型地域スポーツクラブ等との連携事業の立案と実施 「ささえる」
- 3 県内外で開催される各種研修会及び講習会等への積極的な参加 「する」「みる」  
(対象とする研修会及び講習会)
  - ・福島県スポーツ推進委員研究大会
  - ・福島県女性スポーツ推進委員研修会
  - ・福島県新任スポーツ推進委員研修会
  - ・東北地区スポーツ推進委員研修会
  - ・全国スポーツ推進委員研究協議会
  - ・スポーツ推進委員リーダー養成講習会

《重点目標の指標と根拠》

目 標	目 標 値 (令和8年度)	根 拠
重点目標 1	80% (47市町村)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機としてスポーツへの関心が高まった絶好の機会に、各市町村でのスポーツ参画人口の拡大を目指し、5年後には研修会及びスポーツ教室の実施率80%を目指す。(R1 自主研修会の実施率が約76.3% (45/59)であったため)
重点目標 2	80% (47市町村) 総合型との連携 60% (35市町村)	国の第3期スポーツ基本計画及び新たな福島県スポーツ推進基本計画において総合型地域スポーツクラブの質的充実が求められており、スポーツ推進委員には連携・協働の促進が求められている。今後、各市町村推進委員が行政・クラブと連携した事業を展開することで、地域スポーツのさらなる振興が見込まれる。(総合型との連携においては、新たに年間5% (3市町村) が連携事業を実施していくことを目標とし、5年後には60%を目指す。
重点目標 3	80% (929名)	県スポーツ推進委員研究大会の参加率は、H29:約35%、H30:約27%、R4:約18%、R5:約23%、R6:約25%になる。(R1台風のため中止、R2・R3 コロナ禍のため中止) 今後、各市町村で研修会・講習会が今までどおり開催され、推進委員の活動も盛んになると考えられる。毎年各市町村からの参加人数を増やしていくこととし、目標を80%とする。

## ○重点目標 1

### 《R7 年度達成状況》 47.5 % (28 市町村) ※市町村又は支部で実施

- ・市町村単位での地域住民参加型の研修会の実施… 15.3 % ( 9 市町村)
- ・支部単位での地域住民参加型の研修会の実施… 13.6 % ( 8 市町村)
- ・市町村単位での地域住民参加型のスポーツ教室の実施… 30.5 % (18 市町村)
- ・支部単位での地域住民参加型のスポーツ教室の実施… 5.1 % ( 3 市町村)

### 《R6 年度達成状況》… 49.2 % (29 市町村) ※市町村又は支部で実施

- ・市町村単位での地域住民参加型の研修会の実施… 11.9 % ( 7 市町村)
- ・支部単位での地域住民参加型の研修会の実施… 16.9 % (10 市町村)
- ・市町村単位での地域住民参加型のスポーツ教室の実施… 33.9 % (20 市町村)
- ・支部単位での地域住民参加型のスポーツ教室の実施… 3.4 % ( 2 市町村)

## ○重点目標 2

### 《R7 年度達成状況》… 79.7 % (47 市町村)

- ・行政との連携… 78.0 % (46 市町村)
- ・総合型スポーツクラブとの連携… 25.4 % (15 市町村)
- ・他団体との連携… 35.6 % (21 市町村)

### 《R6 年度達成状況》… 86.4 % (51 市町村)

- ・行政との連携… 71.2 % (42 市町村)
- ・総合型スポーツクラブとの連携… 27.1 % (16 市町村)
- ・他団体との連携… 40.7 % (24 市町村)

## ○重点目標 3

### 《R7 年度達成状況》 54.9 % (638 名/1,162 名)

- ・女性スポーツ推進委員研修会… 130 名(34.2%)※R7 女性委員数 380 人
- ・新任スポーツ推進委員研修会… 89 名(78.8%)※R7 新任委員数 113 人
- ・福島県スポーツ推進委員研究協議会… 189 名(16.3%)※R7 県内委員数 1,162 人
- ・東北スポーツ推進委員研究協議会… 189 名(16.3%)※R7 県内委員数 1,162 人
- ・全国スポーツ推進委員研究協議会… 39 名( 3.4%)※75 県内委員数 1,162 人
- ・スポーツ推進委員リーダー養成講習会 … 2 名

※研究大会への参加者延べ人数 合計 638 名

### 《R6 年度達成状況》… 53 % (627 名/1,184 名)

- ・女性スポーツ推進委員研修会… 136 名(37%)※R6 女性委員数 368 人
- ・新任スポーツ推進委員研修会… 30 名(33 %)※R6 新任委員数 91 人
- ・福島県スポーツ推進委員研究大会… 299 名(25.3%)※R6 県内委員数 1,184 人
- ・東北地区スポーツ推進委員研修会… 132 名(11.1%)※R6 県内委員数 1,184 人
- ・全国スポーツ推進委員研究協議会… 27 名( 2.3%)※R6 県内委員数 1,184 人
- ・スポーツ推進委員リーダー養成講習会 … 3 名

※研究大会への参加者延べ人数 合計 627 名

(6) 次年度以降の全国・東北・県研修会等について

全国研究協議会・東北地区研修会・県研究大会開催予定地一覧

年度	全国	東北	県	備考
令和8年度	群馬県	山形県	相馬市	
令和9年度	島根県	秋田県	伊達市	
令和10年度	奈良県	青森県	本宮市	
令和11年度	山梨県	岩手県	福島市	
令和12年度	鳥取県	宮城県	郡山市	
令和13年度	沖縄県	福島県	会津若松	※東北

【県研究大会開催地ローテーション】※開催市負担金10万

福島市→郡山市→会津若松市→南相馬市→二本松市→須賀川市→いわき市→喜多方市  
→白河市→田村市→相馬市→伊達市→本宮市

【リーダー養成研修会の参加者には、原則として次年度の県大会開催支部から1名、59市町村から1名の2名を推薦する。】

分科会・シンポジウム担当割当表

年度 支部	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
福島	県 ①					県 ②
伊達		県 ①				
安達			県 ①			
郡山				県 ①		
岩瀬	県 ②				県 ①	
石川		県 ②				県 ①
田村			県 ②			
西白河				県 ②		
東白川	県 ①				県 ②	
南会津		県 ①				県 ②
北会津			県 ①			
耶麻				県 ①		
両沼	県 ②				県 ①	
いわき		県 ②				県 ①
双葉			県 ②			
相馬				県 ②		

- ① ○内の数字は「第○分科会」の数字を表す。
- ② 県大会でシンポジウムの依頼があった場合は、上記割当の支部で代表者を推薦する。
- ③ 東北研修会で発表がある場合は、候補支部の中でテーマに適した活動をしている市町村を役員会で決める。
- ④ ローテーションは事業によって変更する場合がある。

(7) 令和8年度役員会・理事会・総会の運営について

事業	会計監査 第1回役員会	第1回理事会 総会	令和9年度選考委員会	県表彰式	第2回役員会 第2回理事会	備考
日程	4月8日(水)	5月11日(月)	9月18日(金)	9月18日(金)	2月24日(水)	
会長 (県北)	あいさつ 議長	あいさつ 議長	あいさつ 議長	あいさつ 総括	あいさつ 議長	
副会長 (県中)	役員会 開会の言葉			表彰式 開会の言葉		
副会長 (県南)	役員会 閉会の言葉			表彰式 閉会の言葉		
副会長 (会津)		理事会 開会の言葉	選考委員会 閉会の言葉			
副会長 (南会津)		理事会 閉会の言葉			役員会 開会の言葉	
副会長 (相双)		総会 開会の言葉			役員会 閉会の言葉	
副会長 (いわき)		総会 閉会の言葉			理事会 開会の言葉	
副会長 (女性委員代表)			選考委員会 開会の言葉		理事会 閉会の言葉	
理事長 (県北)	役員会 司会	理事会・総会 司会	選考委員会 司会	表彰 呼名	役員会・理事会 司会	

※地区順（副会長）

県北→県中→県南→会津→南会津→相双→いわき→女性委員代表

※役員改選により変更あり。

(8) 福島県スポーツ推進委員協議会役員改選について

(令和7年度～令和8年度)

(9) その他

**確認事項**

①リーダー研修会について

リーダー養成研修会の参加者には、原則として次年度の県大会開催支部から1名、59市町村から1名の2名を推薦する。

応募者が多数となった場合は、会長及び研修委員長が本県協議会の推薦者を決定する。

②県大会開催地について【ローテーション】

福島市→郡山市→会津若松市→南相馬市→二本松市→須賀川市→いわき市→喜多方市→白河市→田村市→相馬市→伊達市→本宮市

③令和9年度県大会開催について

伊達市において令和9年度福島県スポーツ推進委員研修会が開催されます。内容等については検討中です。

伊達支部理事のローテーションが伊達-国見-伊達-桑折の順となっている。次年度の研究大会を開催する市が三部員会の研修委員会に配置されるよう配慮する。

④県の課題として

- ・成人の一人あたりの週1回の運動実施率をあげるための取り組み
- ・部活動地域展開に向けての準備

●東北推薦について

推薦者の人数の上限が撤廃されたため、例年は16名を推薦していたが、16名を越えて東北へ推薦することがある。令和8年度は20名を推薦する。

●新任研修について

福島県スポーツ推進委員研究大会と同日日程で新任研修を開催する。講師はリーダー養成研修会に参加したスポーツ推進委員が努める。県大会のプログラムに参加し、研修することで自己研鑽に努めること。

●福スポの内容の厳選について

過去の表彰者記録を県のホームページにアップする。

## 県ホームページについて

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/hokusupo2023/>

県スポーツ推進委員協議会  
二次元コード



## 議事録

### 4 協議事項

議案第1号について全会一致で可決されました。

議案第2号について全会一致で可決されました。

議案第3号について全会一致で可決されました。

議案第4号について全会一致で可決されました。

※令和8年度の総会で決定し推薦する。次年度に福島県スポーツ推進委員協議会会員であることが条件となる。ただし、全国スポーツ推進委員連合30年勤続委員表彰についてはその限りではない。

### 5 その他

#### (1) 購読購買状況について

「みんなのスポーツ」について、市や地区の体育施設等で「みんなのスポーツ」を拝読できるようにする。例として、西郷村では誰でも読むことが出来るようにしているとの報告がありました。

「手帳」については、市町村の事務局にお願いし定員を確保し、会員に購入を斡旋する方法が提案されました。

#### (2) 女性スポーツ推進委員研修会について

男性も参加できるが、市町村の事務局員と数名の男性のみの参加となっているので、研修委員会のメンバーについては女性研修に積極的に参加をお願いするという提案がありました。また、要項等にも男性が参加可能であることを記載するとよいと提案がありました。

女性スポーツ推進委員研修会について「女性」と付く名称については今後、検討が必要であると報告がありました。

#### (3) 令和8年度福島県スポーツ推進委員研究大会について

別紙要項にて準備中

#### (4) 令和8年度東北地区スポーツ推進委員研修会について

日程について確認

令和8年7月11日（金）12日（土）で決定

#### (5) 福島県スポーツ推進委員協議会活動方針達成状況について

重点目標1から重点目標3まで80%を目標に活動するよう努力すると報告がありました。各項目を達成状況については以下の報告がありました。

重点目標1については、5割程度達成できた。

重点目標2については、行政と連携してスポーツ活動を推進する。

重点目標3については、県大会の参加人数を増やす努力が必要である。

(6) から (9) については特に質問はありませんでした。

その他

地区情報交換会と総務・研修・事業委員会について

地区情報交換会については、県北地区では福島支部と川俣支部での交流イベントの話し合いが行われた。また、いわき地区と相双地区では、モルックの研修を取り入れて交流できないか検討していました。

情報交換会や総務・研修・事業委員会の話し合う時間について、30分間では短いという指摘がありました。充実した協議会を開催するためには45分程度の時間を確保してほしいと要望がありました。

令和8年度福島県スポーツ推進委員研究大会開催要項（案）

- 1 目的 地域スポーツの推進者としての役割を担うスポーツ推進委員の資質の向上を図るため、県内各市町村において中心になって活躍しているスポーツ推進委員の参集を求め、地域スポーツ振興の普及・振興に関する諸事項について、講演や実技研修をとおして研修を行う。
- 2 主催 福島県スポーツ推進委員協議会
- 3 共催 相馬市 相馬市教育委員会
- 4 主管 相馬地方スポーツ推進委員会
- 5 後援 福島県 新地町 南相馬市 飯館村  
新地町教員委員会 南相馬市教育委員会 飯館村教員委員会
- 6 期日 令和8年9月18日（金）～19日（土）
- 7 会場 相馬市民会館（全体会・講演等）  
〒976-0042 福島県相馬市中村字北町 51-1  
TEL 0244-35-2426. FAX0244-37-2197  
相馬市光陽パークゴルフ場 相馬こどもドーム（実技研修）  
〒976-0005 福島県相馬市光陽4丁目 2-5  
TEL 0244-26-8009 FAX：0244(36)1112
- 8 日程 1日目（9月18日）・・相馬市民開会（全体会・講演等）

11:30	12:30	13:30	13:50	15:10	15:20	15:50	16:00
受付	開会式 表彰式	アトラク ション	講演	休憩	初任研修会	閉会	

2日目（9月19日）・・・ 相馬市光陽パークゴルフ場  
相馬こどもドーム（実技研修）

9:00	9:30	11:30	11:45
受付	開会式 実技研修	閉会式	

9 参加対象 スポーツ推進委員及び市町村スポーツ担当者 等

- 10 研修内容
- (1) 講演 I  
『・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・』  
講師 立谷 秀清 氏（相馬市長）
- (2) 実技研修
- ア パークゴルフ（定員：○●○名）  
場所：相馬市光陽ゴルフパーク  
講師：○●○●○●
- イ モルック（定員：○●○名）  
場所：相馬こどもドーム

講師：ふくしまモルッククラブ

ウ スポーツウエルネス吹矢（定員：○●○名）

場所：相馬こどもドーム

講師：福島県スポーツウエルネス吹矢ポラリス相馬支部

エ ウォーキング（定員：○●○名）

場所：光陽パークゴルフから○●○●まで往復

講師：（相馬地方スポーツ推進委員会）

（４）表彰 スポーツ推進委員として、多年にわたり市町村スポーツ活動の普及・振興に功績のあった委員を、福島県スポーツ推進委員協議会の表彰規定に基づき表彰する。

#### 11 参加申込

（１）参加料 1,500円（資料代）

（２）申込方法 各市町村で参加者を取りまとめ、別紙「参加・宿泊・弁当の申込のご案内」によりインターネットで申し込みください。

（３）申込先 名鉄観光サービス（株）福島支店

〒960-8035

福島市本町5-5 殖産銀行フコク生命ビル

TEL/024-521-1341 FAX/024-521-1343

（４）申込締切日 令和8年8月7日（金）12:00まで

（５）支払方法

大会参加料及び宿泊・弁当につきましては、8月19日（水）までに、申し込み後に郵送される請求書によりお振り込みください。

大会参加申込後の減員につきましては、大会参加費の返金はいたしかねますので、予めご了承ください。

#### 12 留意事項

（１）式典会場は土足で参加ください。実技研修で体育館開催の研修は各自上履きを持参してください。

（２）各自傷害保険に加入願います。

#### 13 大会事務局

相馬市生涯学習課スポーツ推進委員会事務局

（生涯学習課スポーツ振興係内 担当：大内）

〒976-8601 福島県相馬市中村字北町63-3

電話：0244-37-2278

Mail/sy-syogai@city.soma.lg.jp